



## ♪2月(如月)に入りました♪

2月に入りました。3年生3学期もあっという間に中盤を迎えました。カレンダーをめくるときに節目を感じます。**2月は如月(きさらぎ)**とも言われます。「立春」「節分」など**1年の節目の時期**であると同時に、**厳しい寒さの中にも春の兆しを感じられる季節**です。我が家の小さな花壇では、12月に植えたチューリップの球根が芽吹きました。また、スーパーマーケットなどの店頭には、「節分」「恵方巻」「バレンタインデー」そして「ひな祭り」など、季節のイベントに関係する商品が多く並んでいます。皆さんにとってどんな2月になるでしょうか。中学校の南側を流れる川にも朝、氷が張っていることも多くなりました。気候も厳しく、朝晩は氷点下になることが多いです。体調面では、発熱や感染症などで学校を欠席する人も依然として多いです。対策をしっかりと行い、寒さに負けず元気に過ごしましょう。

## ♪日めくりカレンダー♪

さて、各クラスで学活や総合の時間を活用して「日めくりカレンダー」を作るなど、卒業までの取り組みが見られます。「卒業まであと〇〇日」、「今日は●●の日」、そしてイラストなど、どれも個性豊かでとても素敵です。2月は公立特別入学者選抜や直前テスト、祝日もあり、学校に登校する日数が意外に少ないです。普段当たり前にしていることにも、「中学校最後の～」、「3年生最後の～」という日が必ずやってきます。**玉島北中の仲間と過ごす1日1日を大切に、また、感謝の気持ちをもって、充実した最後の中学校生活を送ってほしい**と思います。

## ♪私立1期入試を終えて♪

1月30日(金)に私立1期入試合格発表がありました。緊張や不安など自分のことで精一杯だったと思います。当たり前のことかもしれませんが、入試(もちろん私立1期入試に限らず)は、**受験する人だけでなく、高校の先生方、保護者の方、中学校の先生方、その他・・・大勢の方の協力があって成り立っています**。多くの方々が、中学生の皆さんが本番で普段の力が発揮できるように願っていることを、心にとめておいてほしいと思います。2月は公立特別入学者選抜、私立2期入試、そして3月公立一般入学者選抜と続きます。様々な入試をとおして、学力面だけでなく、精神面や人間力の成長を期待しています。



## ♪2月の行事予定♪

日	曜日	行 事	日	曜日	行 事
1	日		15	日	
2	月	集金日 専門委員会 SC 来校	16	月	SC 来校
3	火	⑥特別入試事前指導	17	火	私立2期入試
4	水	公立特別入学者選抜(受検しない生徒は家庭学習)	18	水	
5	木	公立特別入学者選抜(受検しない生徒は家庭学習)	19	木	
6	金	参観日(1・2年)	20	金	私立2期入試合格発表
7	土		21	土	
8	日		22	日	
9	月	SC 来校	23	月	天皇誕生日
10	火		24	火	
11	水	建国記念の日	25	水	直前テスト(3年)(給食なし)
12	木	あいさつ運動 新入生説明会	26	木	直前テスト(3年)(給食なし)
13	金	⑥公立特別入学者選抜内定通知	27	金	③時間授業(給食なし)
14	土		28	土	

## ♪3月の主な行事予定♪

2日(月)集金日 専門委員会 9日(月)給食最終 10日(火)・11日(水)公立一般入試(受検しない生徒は家庭学習) 11日(水)あいさつ運動(1・2年) (※11日(水)に3年生奉仕作業の予定(別途連絡します)) 12日(木)同窓会入会式・卒業式予行 13日(金)卒業式 18日(水)公立高校合格発表 19日(木)新入生物品販売 26日(木)修了式(1・2年)

### 保護者の皆様へ

2月2日(月)付で、「第66回 卒業証書授与式について(ご案内)」を配布しております。ご確認よろしくお願ひします。さて、2月の4・5日の公立特別入学者選抜では、受検しない生徒は家庭学習日になります。生徒が安全に過ごせるよう、ご家庭でのご指導をよろしくお願ひします。また、2月25～27日は、3年生は直前テスト、1・2年生は学年末考査のため、給食がありません。あわせてよろしくお願ひします。また、公立特別入学者選抜、私立2期入試、公立一般入学者選抜などが続きます。体調面などで気になることやご相談があれば、中学校まで早急に連絡をお願いします。12月、1月同様に厳しい寒さが続きます。ご家族の皆様の体調はいかがでしょう。ご自愛ください。

#### <MEMO>「建国記念の日」について

毎年2月11日は、「建国をしのび、国を愛する心を養う」ことを目的として定められた「建国記念の日」で、国民の祝日です。この2月11日の日付は、初代天皇とされる神武天皇の即位日(旧暦1月1日)を新暦に換算したものです。第二次世界大戦前は「紀元節」という祝日でしたが、国会の審議を経て、1966年に「建国記念の日」として、改めて制定されました。建国記念「の」日というように「の」が入るのは、建国された日が明確でないからです。

また、日本以外の多くの国では、独立記念日や革命記念日など、各国の建国とされる明確な出来事に基づいて「建国記念日」が定められています。《YAHOO! Japan 検索 AI から引用》